

令和8年2月27日

報道機関各位

長岡市商工部産業イノベーション課長



全国高専選抜チームが長岡花火の課題にDXで挑戦！

長岡市

2/28「地域DXエバンジェリスト創出プログラム」*成果報告会

長岡市は、長岡高専および(株)イードア(東京都港区)と共同で実施する地域のデジタルトランスフォーメーション(DX)推進と次世代リーダー育成を目的としたプロジェクト「地域DXエバンジェリスト創出プログラム(通称:Ent-^{アント エックス}X)」の成果報告会を開催します。

本プログラムは、全国から集まる高専生が、長岡市内企業のDX課題をテーマにプロトタイプの開発を行い、企業内への実装に取り組むものです。当日は、(一財)長岡花火財団の「今後も長岡花火を続けていくために」をテーマに学生たちが創出した地域課題の解決策を発表します。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材いただきますようお願いいたします。

地域DXエバンジェリスト創出プログラム 成果報告会

- 日時 2月28日(土) 午後2時～5時30分
- 会場 米百俵プレイスマライエ長岡5階 ミライエステップ
(長岡市大手通2-3-10)
- 内容
 - ・第1部:基調講演「高専発スタートアップへの期待」
フラワー株式会社取締役会長 渋谷 修太氏
 - ・第2部:選抜チームによる成果発表(プレゼン)【14:40～】
 - ・第3部:講演「Ent-X第1期生のその後」
第1回Ent-X賞・地域企業DX賞受賞チーム 一関高専 ほか
 - ・第4部:結果発表(修了証書授与式・表彰式)【16:50～】
 - ・参加者交流会
- 発表者 釧路高専チーム2人、大分高専チーム3人、長岡高専チーム2人
- 課題提供企業 一般財団法人 長岡花火財団
- 参加者 約50人

※「地域DXエバンジェリスト創出プログラム～高専生がデザインする地域未来～(通称:Ent-^{アント エックス}X)」長岡市、長岡高専、(株)イードアが共同で実施するプログラムで、地域企業や地域社会の課題解決を通じて、地域産業を革新するDXイノベーション人材の育成を目指す。一般財団法人三菱みらい育成財団の助成事業に採択され実施するもの。昨年8月に実施したファーストステージ(プログラム説明会)には全国の16高専から78名の高専生がエントリーをし、その中から選抜された3チーム(釧路高専、大分高専、長岡高専)が5カ月間に渡り、プロダクト開発を行ってきた。高専生が創出した地域課題の解決策は、産官学が伴走支援し、社会実装を目指す。

問い合わせ:産業イノベーション課 門脇

TEL0258-39-2402